

2024年度 エデュリー発達支援川崎駅前教室 自己評価

事業所名：エデュリー発達支援川崎駅前教室

事業種別：児童発達支援

評価実施日：2024年7月16日

		チェック項目	数値結果 (5段階評価)	取り組み状況
環境 ・ 体制整備	利用定員は建物のスペースの関係上適切か	3.5	法令を遵守したスペースを確保しています。	
	職員の配置数は適切であるか	1.75	日々の支援を行ううえでは問題ない体制を確保しております。今後より充実した活動を行うために、職員の体制を保障して参ります。	
	事業所の設備等について、利用する子どもに応じた配慮が適切になされているか	3	個々の子どもの興味・関心等にあわせて、環境や玩具を都度設定しています。より一人ひとりのお子様に応じた環境が提供できるように努めて参ります。	
	子どもの個々の状況に配慮した環境設定が行われているか	3.75		
	事業所内の安全対策は十分に取られているか	3.25	安全面に配慮し、遊びの設定を行っております。また常に衛生的な環境を保てるように清掃を行っています。	
業務改善	事業所内は常に衛生的な状態に保たれているか	3.75		
	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2.75	定期的にミーティングを開催し、職員が主体的に業務改善に向けた課題解決が行えるようにしております。より個々の職員の業務分掌を明らかにして、できる業務を増やすことを通して、業務改善へと繋げていきます。	
	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	2.25	保護者様向けアンケートを実施し、いただいたご意見を基に業務改善に努めて参ります。	
	自己評価の結果を、事業所ホームページ等で公開しているか	公開している	年に一度実施し、当社HPにて公表しております。	
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	未実施	現在は、利用者・社内の評価のみ行っております。第三者による外部評価については、必要に応じて実施を検討して参ります。	
適切な支援の提供	資質向上のための研修に積極的に参加しているか	参加している	社外の研修等も活用し、資質向上に努めております。	
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3.5		
	子どもの状態を把握するため、支援に対しての進捗を把握するために、統一したアセスメントツールを継続的に使用しているか	3		
	子どもに応じたプログラムを立案できるよう、必要に応じてチームもしくは複数名の職員で検討しているか	4	子どもの興味・関心を起点に、個別最適な療育が展開できるようにしております。	
	子どもが楽しんでプログラムに取り組めるよう、子どもの興味・関心を起点に活動を工夫しているか	4.5	支援計画を基に、お子様の状態に合っているか都度職員間や保護者の方と確認・相談をしながら日々の支援を行っております。	
関係機関や保護者との連携	子どもの生活環境等に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		
	ガイドラインの総則の基本活動（自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供）を複数組み合わせた視点から、計画的に支援を行っているか	3.75		
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3.5	日々職員間でミーティングを行い、よりよい療育が提供できるように努めております。	
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3.75		
	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	4.5	毎回記録を取り、振り返りを行うことを通して、よりよい支援が行えるようになります。	
保護者への説明責任	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	児童発達管理責任者をはじめ、すべての職員がお子様の状態を把握できるようにしております。	
	事業所外の専門機関・専門家等と連携し、助言や研修を受けているか	3.5	事業所外の方とも連携が取れるように体制を整えております。	
	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4.75	必要に応じてお子様が通っている保育所や幼稚園等と連携ができるようにしております。	
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4.5	保護者の皆様へ都度お子様の様子を共有し、よりよい支援の提供に努めております。	
	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、家庭での対応方法などについて助言等の支援を行っているか	4.75	毎回のレッスン終了後保護者様と情報の共有を行っております。	
非常時等の対応	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援に関して情報提供等を行っているか	3.75	近隣の保育園や幼稚園からも情報を収集し、保護者の方のお悩み解決の一助になるよう努めております。	
	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4.75	運営規程、利用者負担については、ご契約時に説明し、質問に対してもその場で回答し、内容にご納得いただいた後に契約を交わしております。	
	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	具体的な支援の内容については、保護者の方へご説明するとともに、毎回レッスンの後に保護者の方に共有する時間を設けております。	
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4.75	レッスン終了後の振り返りの中で保護者の方とお話しする時間を設けております。また、振り返り以外の場でも職員と保護者の皆様がコミュニケーションを図れるようにしております。	
	保護者からの相談対応の状況に応じて、適切な他機関の紹介や情報提供を行っているか	4.25		
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4.5	ご意見に応じての受け入れ体制を整えるとともに、ご意見があつた際の解決フローを明確に定めております。	
	定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	レッスンの内容については都度保護者の皆様に共有しております。また施設のイベントについては施設内に掲示し、お知らせしております。	
	個人情報に十分注意しているか	4.5	個人情報については適切に取り扱いを行うことを徹底しております。	
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4.75	お子様や保護者様の状況に応じて、視覚的ツール等を用いながら意思疎通や情報伝達が行えるようにしております。	
	サービス提供中の子どもの様子を保護者が把握できるよう努めているか	5	レッスンを行う部屋にカメラを設置し、リアルタイムで支援の様子をご覧になっていただけるようにしております。	
	地域住民、地域の関係機関に協力して事業所の行事を行うなど 地域に開かれた事業運営を図っているか	2	今後より地域の方にも様子を知りたいと思っております。	
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	2.25	マニュアルがきちんと運用されているか都度職員同士で確認を徹底し、いかなる状況でも対応ができるようにいたします。	
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2.75		
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	避難訓練等を実施し、非常時にも対応できるようにして参ります。	
	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2.25	アレルギーのあるお子様がいる場合には、提供する素材に配慮する等、生活管理指導票に基づき対応を行います。	
	ヒヤリハット事例について、その改善策を検討し、報告書を事業所内で保管、ヒヤリハット事例の内容について周知共有しているか	4.25	ヒヤリハットは全職員が見れるようにし、都度話し合いができるようにしております。	